

“はあと”をつなぐ情報誌



月刊 はあとふる あたご

第 68 号
【発行】
2011 年 4 月

【発行元】株式会社はあとふる あたご 〒951-8051 新潟県新潟市中央区新島町通三ノ町2284番地

電話 025(228)5000 FAX025(228)4000 【発行者】木村 淳



ひなまつり風景

■左／デイサービスセンター坂井東 ■右／デイサービスセンター河渡本町

目次

日和庵、まもなく開設です！・・・2

バッハ先生のひとりごと 第10回・・・5

木陰亭昔語り 第20回・・・8

お手軽レシピ・・・9

波田野先生のコラム 第22回・・・11

ユニゾンプラザ店がオープンします 12

わたしたち はあとふる あたご は、“人” を一番大切にします。

デイサービスセンターさかえ

●おいしいひな祭り♪



今年の冬は大雪に見舞われ、連日降り積もる雪に、ただため息が出るばかりでした。最近では、少しずつ春の気配も感じられるようになり、「今年も桜を見に行きたいね」と、お客様も満開の桜を心待ちにされている今日この頃です。



さて、3月と言えば桃の節句のひな祭りが古くから伝わっています。雛人形を飾ることには、女の子の健やかな成長を願うとともに、一生の災厄を人形に肩代わりしてもらうという意味があるそうです。

“デイサービスセンターさかえ”では、皆様に少しでも春を感じて頂けるよう、3月1日から5日までを「ひな祭り週間」としました。お昼には“ちらし寿司”などの入ったひな祭り弁当をお出しし、おやつには手作りの桜餅を召し上がって頂きました。



「おいしいね」「今日は来て良かったわ」とのお声もいただき、幼いころのひな祭りの様子を話して下さる方もいらっしゃいました。

これからも、皆様に楽しんで頂ける行事を計画して行きたいと思います。

デイサービスセンターさかえ 高橋 佳美
電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

“はあとふるあたご日和庵” いよいよ開設です！

3月に入り、開設準備もいよいよ最終段階を迎えています。近隣の居宅介護支援事業所にご挨拶にも伺わせていただき、多くのケアマネージャー様から、「新潟島に出来てくれて嬉しいわ」と、温かいお言葉をいただきました。



昔の日本を思わせる空間でおくつろぎいただくために、試行錯誤しながら選び抜いてきた備品類も、ようやく揃い始めました。新しいのに懐かしい、そして落ち着ける空間を作りたいと考え、細部までこだわってきた品々です。



ぜひ1度、見学にお出でください。ひのきの香りのお風呂が、みなさまのお越しを心よりお待ちしております！

ひよりあん
日和庵開設準備室 成田 洋子

水原多機能施設

● “CAR 屋台ひさご” さんが来ました!!

2月24日のお昼、“CAR 屋台ひさご”さんをお呼びして、ショートステイと小規模多機能ホームの皆様で、美味しいラーメンを食べました)^(

今回来て下さった“ひさご”さんは、国道49号線沿いのラーメン屋さんです。水原多機能ホームからは、車で5分。私も何度かお邪魔したことがあるのですが、ボリューム満点で美味しく、オススメのお店です(*^_^*)



そんな“ひさご”さんの出来たてラーメンが、お店に行かなくても食べられるなんて、嬉しいですね!! ラーメンを召し上がるお客様のご様子はさまざま。「ラーメンなんて久しぶり!」と



喜ばれる方。「昔よっぽら食べたねえ」と懐かしむ方。ただただ夢中になってラーメンをすすめる方、などなど。でも、それぞれとっても喜んで頂けたようでした(^-^)

屋台ならではの雰囲気を楽しみつつ、賑やかな昼食となりました♪

皆様も、水原に来られたら、是非ご賞味下さいね(^-)-☆

デイサービスセンター水原 山口 綾香

電話 0250-62-8888(デイ)/0250-62-8886(ショート)/0250-63-1222(小規模多機能ホーム)
FAX 0250-62-8887(共通)

デイサービスセンター柳都大橋

●3月3日は雛祭りでした!

今年も柳都では、お客様が製作された作品を展示させて頂きました。今回は、コツコツと折り紙を貼りながら作って下さった、雛人形の張り絵でした。中心となって製作して下さったのが、写真に写っている星野様です! 星野様は、新潟大学の医学祭の作品も手掛けて下さっている、とても手先の器用な方です♪



センターに飾らせていただいた際には、「あ~そっか! もう雛

祭りなんだね~」「1年早いね~」「良くできたお雛様だね。色合いが綺麗だわ」と、とても好評でした。

今年は張り絵に加え、折り紙で作った雛人形も作りました!! これも大好評でした♪

これからも、お客様と共に素敵な作品を作り、皆様に報告したいと思います♪

お楽しみに。

デイサービスセンター柳都大橋 熊倉 敬祐
電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

福祉用具課

●春の街に、出かけませんか？



グレー

今回ご紹介する商品は、象印ペビーのシルバーカー「**ウィズワンシャオ**」です。

バッグを倒せばシートに変わる回転式座面を採用しており、疲れたときには座って休むことができます。普段はイスが見えませんが、シルバーカーを感じさせないデザインです。

気候も穏やかになり、外出しやすい季節になりました。おしゃれなシティ

感覚のショッピングカーで、春のお出かけやお散歩を楽しんでみてはいかがでしょうか。

バッグを倒せば
イスになります！



定価 26,145 円（税込）
※シルバーカーは、介護保険を使ってのご購入・レンタルが出来ません。ご購入の場合は、全額自己負担となります。

福祉用具センター柳都大橋 明田川 伸史

24 時間・365 日、いつでもお電話下さい！▶

福祉用具センター柳都大橋 025-228-5002

福祉用具センター新 発 田 0254-23-1173

デイサービスセンター河渡本町

●ひなまつり仮装パーティー♪

雪の降る中、ひなまつりより一日早い、3月2日（水）、《ひなまつり仮装パーティー》が行われました。

女性のお客様にはお化粧をほどこし、ティアラ、お花のレイ、うさぎの耳などを身につけていただきました。皆様とってもキュート？なおひな様に変身（^^♪☆彡（表紙写真右）

男性のお客様には、えぼしと^{しゃく}杓を身につけていただきました。皆様キリッとカッコイイ☆お内裏様に変身（●^o^●）／



お客様が作ったおひな様、お内裏様の貼り絵の前でハイ！、チーズ！（^^）！素敵な写真が撮れました。

その後は、お楽しみの甘酒&ひなあられで、ひなまつりを満喫していただきました（^.^）/~~~

“うれしいひなまつり”をほろ酔い気分♪で唄ったり、今日の仮装パーティーについて談笑したりしながら、ひなまつり仮装パーティーは幕を閉じました。

デイサービスセンター河渡本町 土屋 衣代里
電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

パッパ先生のひとこと 第10回

～知的障がい・発達障がいの児のコミュニケーション～

新潟大学工学部福祉人間工学科 教授 工学博士／歯学博士 林 豊彦

重度の知的障がい・発達障がいの子どもたちは、普通に親と暮らしていてもコミュニケーション能力が育たないことが多い。気持ちを伝える手段がないため、「あきらめる」か「問題行動を起こす」しかなくなってしまいうからだ。

そこで開発されたのが「拡大代替コミュニケーション」(AAC, Augmentative and Alternative Communication)だ。AACでは、ジェスチャー、絵、写真など、ことば以外のあらゆる手段を駆使して「ほかの人に気持ちを伝える」機会を増やし、コミュニケーション能力そのものを育てることを目指している。

AACの実践では、保護者、教師、言語聴覚士、作業療法士、支援技術者による協働が欠かせない。新潟大学の特別支援学校では、これらのメンバーで支援会議を毎月開催し、教育実績を積み重ねている。が、日本人は協働が不得手なため、まだ一般には普及してない。有効だとわかっている教育を実践しないのは、「障がい者の教育を受ける権利の侵害」だと私は思う。AACの普及をなんとしても進めたい。



(燕市・ウィルアシストにて)

アザラシのいやしロボット
いとしげに
かまへばなつく
ペットのごとし



訪問介護課

●～お客様の手作り作品をご紹介します～

S様宅へは、週1回、お掃除のサービスにお伺いしております。

この冬は、編み物をしておられました。右の写真は、S様最新作の肩掛け鞆です。ご友人の作品をご覧になり、ご自分でも作ってみたいとなったとのこと。ご友人が履かなくなったスカートを、10日間かけてリメイクされたそうです。ミシンの針をかけるのに四苦八苦だったとのことですが、前と後ろにポケットもついた力作です。チェックの柄がとても素敵で、写真では見えませんが、かわいらしい裏地も付いています。細かい部分まで工夫され、とてもきれいな仕上がりです。洋裁が全くできない私には、まるで魔法のような出来栄で、とても驚きました。

「この鞆をかけて、友達と温泉にでも行きたいわ!」と、にっこり笑顔のS様。次は、Gパンをリメイクした鞆の製作を考案中とのこと。

出来上がりが、今からとても楽しみです。



訪問介護ステーション

井村 領子

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000

グループホーム五泉

●思い出のメロディ

3月3日の雛祭り、昼食に“ちらし寿司”を作りました。お客様と一緒にトッピングをし、かわいらしく、おいしく出来あがりました。

午後には、地域の生涯学習センターの方々による、大正琴の演奏会が開かれました。懐かしいメロディーを全員で歌い、楽しく過ごすことができました。「昔、娘が



演奏していた

んだあ」と思い出され、涙を流されるお客様もいらっしゃいました。音楽は、人にとって昔の事を思い起こすきっかけになります。

暖かくなったら、お客様と一緒に、昔ながらの春の歌を歌いながら、外に出かけたいと思います。

グループホーム五泉

泉 恵子

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611



デイサービスセンター城北町

●弥生、三月、ひな祭り

今年のひな祭りは、ご近所の方に頂いたお雛様を飾り、お祝いをしました。きれいなお雛様をバックに記念撮影。気持ちも華やぐ三人官女です。

「娘がお嫁に行ってから飾ってないわ」「孫が大きくなって、押し入れの奥に仕舞い込んだままよ」など、どなたも久しぶりに間近でお雛様を見たとおっしゃっていました。

久しぶりに見たお雛様に春の近さを感じながら、お昼ごはんは「ひな祭りランチ」、おやつは「ひなあられと甘酒」でお祝い。

甘酒を飲まれたお客様からは、男性、女性いずれから「懐かしい味」がするとのお言葉がありました。昔は、酒粕をもらったり買ったりして自宅で作ったのに、最近は家族も少なくなって作ることもなくなったと、ちょっぴり寂しそうにお話されていたと思ったら……。話題はいつしか、酒かすを使った美味しいメニューの交換会に。職員も、一生懸命作り方を聞いていました。



いつもながら、食べ物で盛り上がる、とても楽しいお雛祭りの一日でした。

デイサービスセンター城北町

長谷川 真由美

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335



デイサービスセンター坂井東

●素敵な作品たち

マンダラの塗り絵をおすすめしたら、「細かくて難しそう」「できないよ」と話されていたお客様。

それが今では、一枚一枚丁寧に塗り上げていらっしゃいます。配



色も考えられ、色鮮やかな仕上がります。

ホールに展示し、「きれいだね」「上手だね」と感心されたお客様は、とても良い笑顔でした。

これからも、何枚も塗っていただきたいと思います。

デイサービスセンター坂井東 池田 薫
電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887



デイサービスセンター松浜

●にぎやかな松浜の日々

2月も寒い中、ボランティアさんが来てくださいました。松浜甚句を輪になり踊ってくださいると、男性のお客様が輪に混じり、ますます大盛況!!! 「はあ～やっしょ～やっしょ!」見ておられた皆様からも、掛け声がかかります。派手やかな衣装も、目を楽しませてくれました。



ある日は、ご近所のギターとマンドリンの演奏で、懐かしい♪古城などを歌いました。低く響くギターとマンドリンの軽やかな音色に、いつもうっとり～^^～です。

またある日は、編み棒を持ち、「かぎ編みなんて、何十年ぶりだろね～～～」と、ひ孫様にあやとりのおみやげをと、のんびり編んで過ごされるお客様も……。



嬉しいプレゼントも頂きました。お客様のご主人が描いてくださった、春の絵手紙です。センターのあちこちに飾らせて頂きました。色使いも、すてき!! 優しい気持ちになりますね。

パンダちゃんが日本にやってきた日は、絵心のある職員がお客様と一緒にパンダちゃんの絵を描き、お祝いしました。

今日もにぎやかな松浜です。

デイサービスセンター松浜 金子 ひろみ
電話 025-255-7701 FAX 025-255-7705

【木陰亭昔語り】第20回 ～厩島と秣島～

総務部 経理財務課 齋藤 正明

前回は、「こんぴら通り」のお話をしました。その「こんぴら通り」を挟み、^{にしうまやしまちよう ひがしうまやしまちよう}西厩島町と東厩島町という町名があります。今回は、この『厩島』についてのお話です。

— それでは、木陰亭さんに語ってもらいましょう —



「新潟の町が、今の場所に引越して来たという話は、以前にしたな（第12回）。そう、江戸時代の初めごろじゃ。そのころは、上大川前通りが信濃川の川岸じゃった。それが江戸時代の中頃になると、信濃川の西岸に大きな洲（砂の島）が付くようになった。下島、上島、そして厩島……。江戸後期になって、^{しもしま かみしま つまやしま}秣島、^{まぐさしま はんのさしま}榛島。ところでこの、厩島という名前じゃが……。 “厩” とは何だか、わかるか？ “厩火事” という落語があるじゃろ？ これも知らんか。 “厩” とは馬小屋のことじゃよ。じゃが、夏場に馬を放しておく場所も “厩” と云ってな。つまり、厩島とは、馬の放し飼い場じゃったということじゃ。馬を飼ってどうするのかって？ 昔は、馬が重要な輸送手段じゃったんじゃよ。厩島の馬は、主に米を運んでおったようじゃの。その馬に食べさせる秣を育てていたのが、秣島じゃ。今では秣島という名前は無くなってしまったが、^{まぐさかわきしとおり}秣川岸通という地名が残っておるな」

↑ 慶応2(1866)年ころの絵図【新潟歴史双書 5『新潟の堀と柳』(新潟市編集発行)より】

グループホーム三条

●踊りと手品と楽しんでいただきました

小鈴会の皆様。

いつも、楽しい出し物を有難うございます。

福の神様のたまごボーロはご利益もあって美味。一緒になって踊れる「水戸黄門」は、曲の有名さもさる事ながら、踊りやすい振り付けで大好評です。

手品も分かりやすいネタで助かります。結構分かりにくい手品も世の中に有りますから……。スタッフも一緒になって驚いています。

今いらっしゃるお客様に、いかに楽しんでいただくか。そのポイントから見ると、小鈴会様の演目は、とても楽しく分かりやすい。良いものですね。

これからも、お客様と一緒に楽しく演目をお願い致します。

次回のご訪問を心待ちにしております。



グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

☆うぐいすもち☆



■青きな粉を使った
春の和菓子です■
やわらかくとろける
様に美味しい“うぐい
すもち”が、レンジで
簡単に！！■

＜材料＞ 8 個分

白	玉	粉	……	100g
水			……	180cc
砂		糖	……	50g
市販のこしあん			……	160g
青	き	な	粉	…… 大さじ 3

＜作り方＞

1. **こしあん**は 20g ずつ丸め、キッチンペーパーの上で水分を取っておく。バットに**青きな粉**を振っておく。
2. **白玉粉**をボールに入れ、**水**を少しずつ注ぎスプーンで潰しながら混ぜる。**砂糖**を加え、さらに混ぜる。
3. 「2」のボールをゆるくラップし、電子レンジ(500W)で 2 分間、加熱する。
4. ゴムベラで混ぜた後、さらに 2 分間加熱し、半透明になるまで練る。
5. 「4」を**青きな粉**のバットに移し、上からも**青きな粉**を振る。
6. 「5」を 8 等分し、**こしあん**を載せて包む。器に盛り、上からも**青きな粉**を振れば出来上がり。

デイサービスセンター城北町 伊藤 孝子

居宅介護支援課

●春ですね……



日一日と暖くなり、春を感じられるようになりました。

色とりどりの草花が咲く春にちなんで、色について書いてみます。

皆さんが、普段何気なく身に付けている衣服やバックなど、その色について気にしたことはありますか？ よく身につける色、思わず気になり手にする色、色にはいろいろな意味や効果があると言われてしています。そこで……、ちょっと豆知識！

色	イメージ	活かし方
赤色	情熱・活気	相手に自分の考えや思いを強く伝えたいときに効果があります。
黄色	希望・快活	元気な雰囲気に見せたいときに役立ちます。
緑色	安心・平和	疲労回復に適した色。ストレスが重なったときに効果的です。
青色	安心・平和	ビジネスにおける交渉時の信頼感や、説得力を感じさせる色です。
紫色	高貴・優雅	相手に自分の考えや思いを伝えたいとき、大変効果があります。
茶色	寛大・中立	冷静沈着なイメージを与えますので、会議の席などで効果的です。

色からのパワーやイメージを活用して、いつものお洋服や持ち物に新たな色を加えてみてはいかがでしょうか。ちなみに当社のロゴ  **はあむふるあたご** に使われているピンク色は、“愛らしさ・やさしさ・くつろぎ”というイメージだそうです。

今年度も、お客様にやさしさあふれる介護サービスをご提供していけるよう、がんばって参ります！

居宅介護支援センター河渡本町

南 洋子

デイサービスセンター横越

●3月3日は、ひなまつり♡



この日は雪がちらつき、肌寒い日でしたが、当センターでは、ポッカポカと暖かいひなまつりになりました。

その理由は、民謡のボランティアさんです!! 三味線や太鼓を使って、歌や踊りを披露してくださいました。新津や亀田など、お客様ご存知の民謡ばかり☆ 色々な地域の民謡を聴かせてくださり、拍手が鳴り止みません!! 最後には、職員も交じって踊ってしまいました♪

また、ゲームをしたり、歌をうたったりと、笑い声の響く、楽しい時間となりました!!!! そして、おやつには、甘酒とひなあられ♪ これがまた……、いいんですよね~!!! 体も心も温くなった、ひなまつりでした☆

デイサービスセンター横越

小澤 淳貴

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236



グループホーム新津

●クラリネットとアートフラワーのコラボレーション

当ホームでは、村田有フローリスト（花のセラピスト）のご指導のもと、一足早い季節の花を使って、フラワーアレンジメントに挑戦しました。クラリネットセラピー（当社・渡辺郁男）の音色に導かれ、思いのままに一本いっぽんオアシスに刺していきます。



「これ、どこがいいねー」「どうしようかなー」「おめさんだったらどうする？」など、初めての試みに終始賑わいました（職員も楽しんでいました）。

ほんの一瞬でも、心地良い時間が記憶の中に上乗せできたら……。お客様の動きにくい手が、花と音の魅力に動かされ、自然に伸びてくれたら……。そんな思いから取り入れた試みでしたが、参加したお客様の表情から、効果の程は十分に感じられた1時間半でした。

自らの「やる気」を引き出すきっかけづくりが私達の役割と感じています。



グループホーム新津

渡辺 やよひ

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

波田野先生のコラム 第22回

丸山診療所 院長 波田野 徹



『認知症の予防について(2)』

「たった今、ごはんを食べたことを覚えていない、自分のいる場所がどこか分からない」

ふつうの人なら当たり前に分かっている事が、分からなくなる状態を認知症といいます。「認知症」は病名ではなく、認識したり、記憶したり、判断したりする能力が障害され、社会生活に支障をきたす状態のことと考えられます。認知症は高齢になるほど、発症の危険が高まります。現在、日本の認知症患者は約 170 万人にのぼるといわれており、25 年後には 2 倍以上になると予想されています。

認知症を引き起こす主な病気は、アルツハイマー病と脳血管障害（脳梗塞など）の 2 つです。アルツハイマー病になると脳が萎縮し、ベータアミロイドという異常タンパクが作られ、「老人斑」というしみが脳に広がり、脳機能が障害されます。アルツハイマー病を完全に治す治療法はありませんが、症状の進行を遅らせる薬、症状改善薬があります。現在使用されているドネペジル（アリセプト）に加えて、この春、メマンチン（メマリ）、ガランタミン（レミニール）の新薬が登場します。症状の軽い人ほど症状の改善効果があり、家族の協力とあわせて早期診断が重要と考えられます。また最近の研究で、アルツハイマー病の危険因子に、喫煙、生活習慣病（高コレステロール血症、高血圧、高血糖）があり、予防因子に「適度な運動」があることが明らかになりました。

アルツハイマー病は、突然発症するわけではありません。認知症の症状が出る一歩手前の段階で対策をとり、予防する事が重要です。禁煙、適度な運動など、ライフスタイルの改善は認知症予防になります。健診を定期的に受け、また気になる症状があれば、早めに医師に相談しましょう。

☆☆ 認知症予防の心得（2） ☆☆

- 1) 適度な運動
- 2) 禁煙を守る
- 3) 適量の赤ワイン（ポリフェノールの効果）
- 4) 生活習慣病の予防、治療をする



丸山診療所[新潟市江南区丸山 472-1] Tel. 025-278-5100

はあとふるあたごの
福祉用具ショップがオープンし

はあとふるあたご ユニゾンプラザ店

4月8日(金)OPEN!

4月8・9・10日
オープンイベント
◆記念品あり◆

- ・介護ベッドのご相談・アロマオイル
- ・車椅子のご購入・入浴補助用品
- ・住宅のバリアフリー工事・排泄関連用品、などなど



触れて



話して



見つける



はあとふるあたご
ユニゾンプラザ店

■はあとふるあたごでは、『触れて・話して・見つける』をコンセプトに、お客さまと一緒に、最適なケアについて考える総合相談窓口を、新潟ユニゾンプラザにオープンいたします。ぜひ一度、ご来店ください。

～ご意見・ご感想をお寄せ下さい。～

<連絡先> (株)はあとふるあたご 新潟市中央区新島町通三ノ町 2284 番地 電話 025-228-5000 FAX025-228-4000
<編集委員> 岡田 健(委員長)／川田 千鶴子／羽尾 洋美／井村 領子／渡辺 伸子／齋藤 正明